

申請年月日

令和 年 月 日

北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会
会長 庄子 康 殿

活動組織名 ○○の森を守る会
代表者名 代表 山林 森男

令和○年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領(年次計画)第4の4
(1)に基づき、下記のとおり里山林活性化による多面的機能

5、6年度採択の活動組織は、採択番号を記載し、7年度から新規申請及びリスタートの活動組織は、「新規」を記載。

1. 活動組織名(法人の場合は末尾に法人番号を括弧書きで記載)

○○の森を守る会

採択番号

(法人番号:)

活動対象の森林所在市町村名の林小班、市町村名地番を記載。

2. 協定の対象となる森林の位置

札幌市民有林 1林班2小班、2林班4小班
札幌市字□□123番地、□▽155番地、▽□190番地

北海道、市町村の助成額は、市町村の判断により助成するもの

3. 担当者名・電話番号(連絡がとれる担当者及び電話番号、Fax、E-mail等を記載)

所在	〒231-4567 ○○市●●町234番地1			担当者	森林 山造
連絡先	電話 0123-45-6789	Fax 0123-45-6789	e-mail 1234-56789@l.tokyo.or.jp		

地域活動型:初年度は、120千円、2年目116千円、3年目112千円を選択する。
複業実践型:初年度191千円、2年目176千円、

	単価	面積等	国交付金額	北海道の補助額	市町村の負担額の目安	計
活動推進費	3.80万円	-	38,000円	6,333円	6,333円	50,666円
地域活動型(森林資源活用)	120,000円/ha	1.8ha	216,000円	36,000円	36,000円	288,000円
地域活動型(森林資源活用)	116,000円/ha	1.0ha	116,000円	19,333円	19,333円	154,666円
複業実践型	191,000円/ha	2.7ha	515,700円	85,950円	85,950円	687,600円
安全衛生装備	定額	2.7ha	10,000円	1,666円	1,666円	13,332円
小計		2.7ha	515,700円	87,616円	87,616円	700,932円
森林機能強化	800円/m	200m	160,000円	26,666円	26,666円	213,332円
関係人口創出・維持	50,000円/年		50,000円	8,333円	8,333円	66,666円
資機材・施設の整備等	1/2以内	50,000円	25,000円	-	-	25,000円
資機材・施設の整備等(林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋等)	1/3以内	70,000円	23,300円	-	-	23,300円
計			1,154,000円	184,281円	184,281円	1,522,562円
間伐等(除伐、枝打ちを含む。)の実施面積		3.2ha				

活動面積を

(注1) 機能強化は円/m、関係人口創出・維持は円/年を単位とする。

(注2) 交付対象とする面積は0.1haを、延長は1mを下限とする。

(注3) 地域活動型及び複業実践型の交付単価は、活動1年目、活動2年目、活動3年目それぞれの単価とする。

(注4) 資機材等整備の森林面積等欄は、金額を記載すること。なお、資機材等整備のうち林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋の購入金額若しくは関係人口創出・維持による活動で使用する移動式の簡易なトイレの賃借料は「1/3以内」とする。

(注5) 北海道の補助額、市町村の負担額の目安は、現時点で交付を約束するものではありません。

5. 事業費

1,154,000 円

(注)事業費は、活動推進費、地域活動型、複業実践型、機能強化、関係人口創出・維持、資機材等整備の購入額の合計額とする。

6. 月別スケジュール

取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動推進費		→							→			
		モニタリング調査箇所選定及び調査							モニタリング結果調査			
		活動森林の現況調査										
A地域活動型 (森林資源活用)		必須の安全研修会を実施(必ず構成員全員が受)						例: 雑草木の刈払・集積・処理、風倒木・枯損木の除去・集積・処理等、)				
資源活用取組							搬出、薪に加工					
B地域活動型 (森林資源活用)												
資源活用取組												
複業実践型		要領で対象になる申請内容を記載。(例:)木質バイオマス・炭焼き・しいたけ原木。伝統工芸品原料のための未利用資源の伐採・搬出・加工等						モニタリング結果調査				
機能強化												
		歩道・作業道の作設・改修										
関係人口創出・維持		地域外関係者事前打ち合わせ					地域外関係者との活動及び意見交換					
				受入れ準備			簡易トイレ設置					
資機材整備		刈払い機購入										

7. 安全講習の名称及び内容

講習の名称	講習の内容	実施月
安全研修会の開催	刈払い機及びチェーンソー研修の開催(座学及び実技)	4月
		月

8. 関係人口創出・維持タイプの相手先及び活動内容

<p>【地域外関係者の相手先名】</p> <p>〇〇団体及び〇〇市民</p>
<p>【活動内容】</p> <p>植樹、下草刈り体験、意見交換</p>

注) 地域外関係者との現地確認や活動内容の調整を必ず行うこと。(助成対象は10名以上)

9. 資源活用の取組内容

<p>【活動内容】</p> <p>伐採した広葉樹の一部は、搬出して薪に加工する。薪は冬季活動時の暖房や、地域の〇〇等での暖房や調理に利用する。その他、地元小学校の環境教育の素材として利用する。</p>
--

注) 利用する資源の範囲及び収益の取扱いは森林所有者と事前に協議するものとする。

< 施行注意 >

以下の資料を添付すること。

- ・活動計画書
- ・協定書の写し
- ・活動組織の規約の写し
- ・農林水産業・食品産業の作業安全のための規範(個別規範: 林業) 事業者向けチェックシート
- ・環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート等を添付するものとする。

記載事項及び添付資料が既に提出している資料の内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できるとし、省略するにあたっては、提出済の資料の名称その他資料の特定に必要な情報を記載の上、当該資料と同じ旨を記載することとする。